

地域医療連携室ニュース

発行 公立阿伎留医療センター

編集 地域医療連携室

TEL 042(558)0321

FAX 042(550)5190

当院は、急性、亜急性期疾患を担う中核病院として、近隣医療施設との密接な連携を保ち住民と病む人が満足し安心、安全、かつ納得の頂ける質の高い医療サービスを提供する医療センターを目指しております。

今月は、整形外科科長の小野秀樹先生から、人工膝関節置換術の適応となる主要病態・症状などについてご説明したいと思います。



人工膝関節置換術【TKA】について

最近当科で、急激に手術件数が増えているものに、TKAがあり、どの施設でも症例数は増えているのではないかと思います。

TKAの手術適応は、保存療法によっても痛みが改善しない、100メートル程度しか歩けない、安静時痛があるなどです。ヒアルロン酸の注射効果が不十分になったら、TKAを考慮しております。

80歳代後半でも患者さんの意欲があり、内科的に大きな問題がなければ、適応になります。

近年、人工化関節のインプラント向上により、可動域もかなり改善しております。

症例によっては、正座可能になることもあります。ただし、深屈曲がインプラントやインサートに与える影響をみた長期の報告は無いので、注意が必要です。我々は、屈曲130度を目標にしております。

皮切は、従来は15-20cm程でしたが、MIS (minimum invasive surgery) では、7-12cmで行うことが可能です。

当科でも、まだ症例は少ないのですが、MISを取り入れております。

従来の器機とは異なりますし、皮切も違うので、ある程度のトレーニングが必要です。

小柄で、変形が中程度の方に当科では、MISを用いております。

入院期間は通常3~4週ですが、高齢の方は2ヶ月程かかる事もあります。当院には回復期リハビリ棟もあるので、じっくりリハビリを行うことも可能です。

TKA適応の方や、膝痛でお困りの症例がありましたらご相談ください。

7月の医師の人事異動はありません

7月の医局学術講演会のお知らせ

誠に勝手ながら、当院では7月末に病院機能評価の受審を予定しております。
7月の講演会は中止とし、8月に予定したいと思います。

5月の紹介患者数をご報告致します

FAXによる紹介は102件、また紹介状持参による紹介は236件で、合計338件でした。
CT・MRIの検査のFAX紹介は56件でした。ご紹介誠にありがとうございました。

なお、FAXの申込時間は、『FAX受診申込書』で、9時から16時30分になっております。

入院診療費の算定にDPC包括評価制度導入のお知らせ

当院では7月1日より、厚生労働省のDPC対象病院の指定を受け「DPC包括評価制度」を導入致しますので、入院診療費の計算方法が変わります。DPCとは、病名や診療内容に応じて定められた1日当たりの定額の診療群分類点数で入院診療費を計算する新しい方式です。この計算方式では、病名や診療内容に応じて入院費用がわかります。

従来の、「出来高計算」の場合は検査や薬など実施した診療項目の費用の積み上げによって医療費が計算されてきました。

緩和ケア病棟と回復期リハビリテーション病棟の入院診療費は、DPCとはなりません。

また、症状により従来通りの出来高計算の場合があります。

なお、『DPCについて』は、次回の広報誌や、患者さま配布資料を同封いたしますのでご参照下さい。ご不明の点は、医事課までお問い合わせ下さい。

登録医のお願い

地域医療連携室の機能を充実し、切れ目のない医療を提供できるよう、登録医の先生方と一緒に病診連携の体制を整えたいと思います。

旧公立阿伎留病院登録医の先生方には引き続き、登録医をお願いいたします。

なお、本年度はセンターと登録医の先生方との意見交換の場を予定しておりますのでその際はご参加をお願いいたします。

公立阿伎留医療センター宛専用の情報提供書、封筒等用意しております。

ご利用の際には、下記担当者までご連絡をお願いいたします。また、地域医療連携に関するお問い合わせについても、担当者がお受けいたしますのでご連絡下さい。

地域医療連携室 担当責任者:茅野和子 電話番号 042-558-0321 内線2123